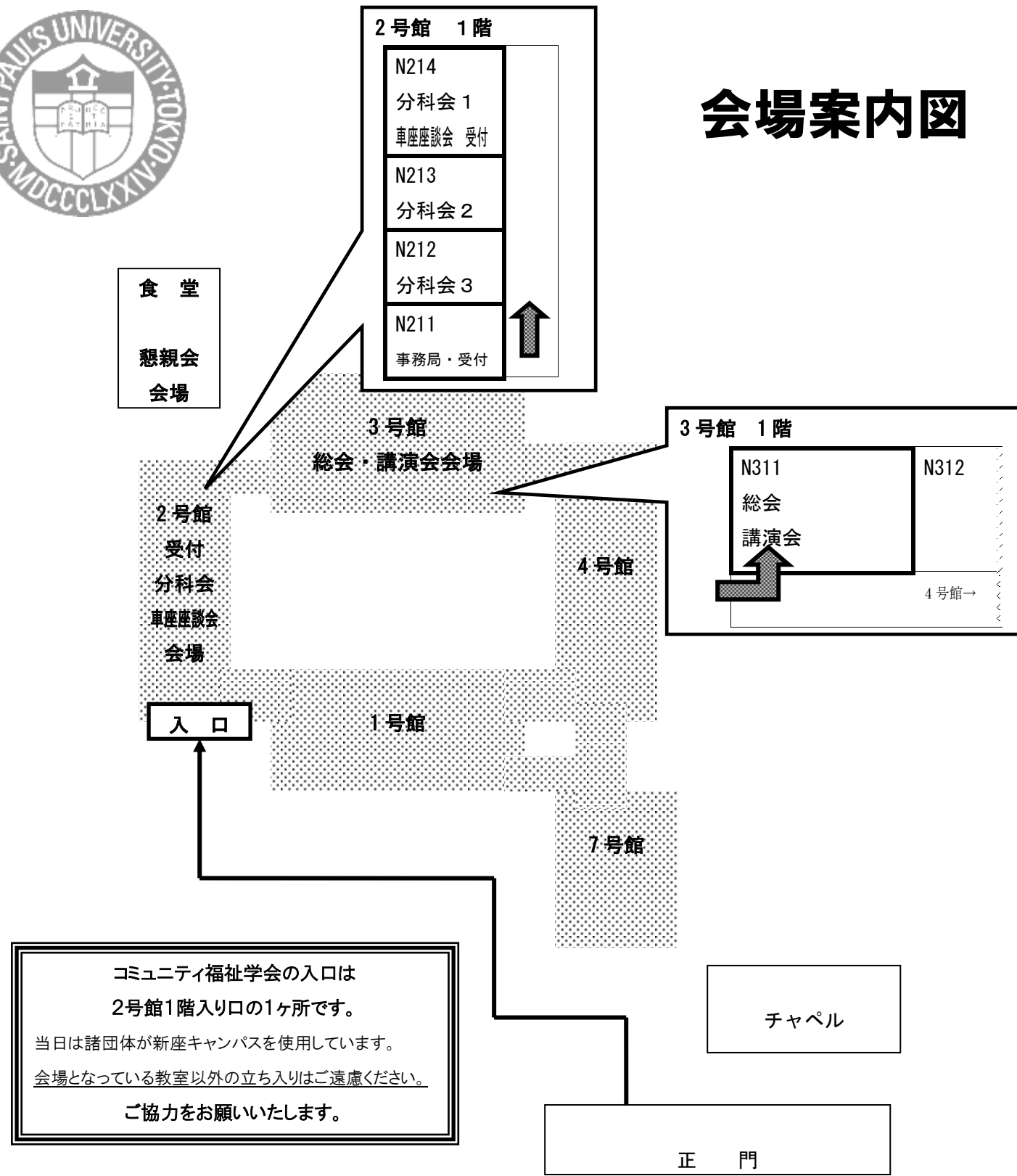


第2回年次大会 09.11.22, Sun

改めて“コミュニティ”を考える

— つながりの再認識から生きる力へ

会場案内図



コミュニティ福祉学会の入口は
2号館1階入り口の1ヶ所です。
当日は諸団体が新座キャンパスを使用しています。
会場となっている教室以外の立ち入りはご遠慮ください。
ご協力をお願いいたします。

JR 武蔵野線・新座駅 方面

東武東上線・志木駅 方面

10:00
- 12:00

分科会 N214, N213, N212

昼食は是非、学生食堂をご利用ください。

この日のために特別営業される学食では、懐かしいメニューを揃えてお待ちしております。
11時から13時までの営業です。

13:00
- 13:30

総会 N311

13:45
- 15:45

講演会 N311

加藤 彰彦(野本 三吉)氏
「人間とコミュニティの再発見 - 沖縄からのメッセージ」

16:00
- 17:15

車座座談会 N214

17:30
- 19:00

懇親会 学生食堂

●○● information ●○●

+ご質問、お困りのことなどがございましたら、2号館1階 N211 教室前の受付までお越しください。

+立教大学コミュニティ福祉学会“まなびあい”では、ボランティアとして運営委員になってくださる卒業生・在校生を募集しています。運営委員会は毎月1回、土曜日の夜、池袋キャンパスで開かれています。関心のある方は、事務局(担当:田口)までお問い合わせください。

+++新座キャンパス5号館3階 コミュニティ福祉研究所内 コミュニティ福祉学会事務局 ☒ cchs@grp.rikkyo.ne.jp +++

橋本ゼミ (現場実習体験グループ)

「チームアプローチについて」

服部ゼミ (現場実習体験グループ)

「施設生活する利用者の尊厳」

若林 俊郎 (コミュニティ福祉学研究所博士課程前期課程 2年)

「保育園の委託化と賃金・雇用問題」

コーディネーター: 平野貴大

藤井ゼミ (コミュニティ政策学科 2年)

「社会的企業の可能性とその基盤条件 —各種社会的企業のヒアリング調査から—」

藤井ゼミ (コミュニティ政策学科 3年)

「社会的企業の現場を体感しながら考えた問題解決のビジョン —社会的企業 (社会的起業家) の可能性—」

伴瀬 晴美 (コミュニティ福祉学部 4期生 / ジョンソン・アンド・ジョンソン社会貢献委員会)

「企業の社会的責任と、自社の活動紹介を中心とした企業の社会貢献について」

コーディネーター: 寺脇幹彦

大冢賀政昭、飯村新司、大川真央、石川雄太、島田将太、林聖純
シンポジウム: 行政・医療機関・福祉施設の立場から考える要援護者の支援
—コミュニティにおける包括支援の実現に向けて—

1. 運営委員長挨拶 橋本正明 コミュニティ福祉学部学部長
2. 年間活動報告
3. 個人情報の取扱について
4. 運営委員の承認

加藤 彰彦 (ペンネーム: 野本 三吉) 氏

「人間とコミュニティの再発見

— 沖縄からのメッセージ —

沖縄大学人文学部こども学科教授。

1941年生まれ。横浜国立大学卒業後、小学校教師を経て、児童相談所のケースワーカーとして

スラム街における「子育て」を研究するため、横浜の寿地区に10年間住み込んだ経験を持つ。

「子どもの思想史」という研究分野を開拓し、現在も「生活 (暮らし)」の中で、子どもがどのよう

に扱われ、見られてきたのかを、歴史的側面と実態観察という二つの視点を持って研究を続けている。

・主な著書

『おきなわ福祉の旅』ポーターインク社、2005.

『未完の放浪者—魂の通過儀礼』新宿書房、2004.

『生きる場からの発想』社会評論社、2001.

『子ども観の戦後史』現代書館、1999.

他多数

+グループの振り分けは、講演会終了後に N214 教室で行います。参加される方は、一旦こちらにお集まりください。

+参加費は1000円です。

軽食とソフトドリンクをご用意しています。

懐かしい仲間や先生方と、今日の日の親睦を深めてください。

+++ 必ず受付 (N211 教室前) を済まされてからご参加いただきますよう、ご協力お願いします +++

